

打合議事録		作成日	2019年4月16日(火)
		作成者	新コスモス電機・西田
開催内容	アルコール検知器協議会 技術委員会（業務委員会と合同開催）		
開催日時	2019年4月12日（金） 15：30 ～ 16：30（@フクラシア八重洲3階J会議室）		
出席者	議事進行：畑・技術委員長 出席者：会員各社		
議論内容	<p>1) 副委員長の選任について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 関西を拠点にする、出来るだけ幹事会社以外から選任したい。輪番で行う。 →後日メール投票により、新コスモス電機、パイ・アール、ヤナコ計測の3社から選任する。 <p>2) 委員会議事録担当について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 名簿順に輪番で行う(今回は新コスモス電機が担当)。 <p>3) 2019年度活動計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ①自主検定、②外部検定、③アルコールガスのトレーサビリティ調査、④JB20001の策定が通期で、⑤義歯安定剤に対する技術的対応が1Q～3Qで行う予定。 <p>4) 外部検定開始について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 毎月1～10日(4月のみ10～19日)に受付し、結果通知まで約4ヵ月かかる見込み。 ● 検定審査会メンバーは技術委員長によって指名される。 (案) 申請企業以外で、3社毎のグループで構成(開始時は各社のスキルアップを図るため申請企業以外が担当する) (委員より質問) 申請が多数になったときのメンバー構成(申請企業を含めない)に支障がないか。 → 申請数が多くなった場合、1つの審査会ではメンバー構成が難しくなるため、1申請毎に審査会を立ち上げて他の申請と同日に審査することになる。 (委員より質問) 公表前の商品を扱うときの守秘義務はどうするか。 → 守秘義務が必要となる場合については、一部メンバーに情報を制限する等の方策画定が今後の課題となる。 ● 次回委員会(6/24予定)でも検定状況をみていく。 <p>5) アルコールガスのトレーサビリティ調査(DRY-WETガスの相関関係等)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 海外規格の状況紹介(フランス・LNEラボ) 多段式シミュレータでガス発生、FIDによる値付け LNEラボ同様のWETガスのトレーサビリティ実施は、各企業で行うのは困難。 ● DRYとWETの相関関係をCERIで検討してもらう方向で検討する。 → 各企業はトレーサビリティのとれたDRYガスで試験可能となるよう検討していく。 <p>6) JB20001(次検定バージョン)の策定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● JB20001の策定を進めることについて、業務・技術合同委員会で異論は出ず、今後も継続していくこととなった。 ● JIS規格化へ向けた調査も継続していく。 <p>7) 義歯安定剤に対する技術的対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 業務委員会と連携して、通気手法等の技術的な要求への対応が主な活動となる。 簡易なトライアルは実施済みだが、詳細な実験をやるのか検討していく。 		

宿題事項	<ul style="list-style-type: none">● 副委員長の選任● 検定審査会の進め方について
スケジュール	4/12(第1回・東京)、6/24(第2回・大阪)、10/24(第3回・東京)、12/3(第4回・大阪)、2/25(第5回・大阪)

以上